

2. 減災対策協議会に関する取組

自治体の取組事例紹介

令和6年3月7日

『京成本線荒川橋梁部水防訓練の実施』

新規

3.被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

(1)避難体制等の強化

⑪水防活動における連携強化、支援

止水板設置



大型水のう設置



完了状況(全景)



担当部署	葛飾区 都市整備部 調整課
連絡先	03-5654-8374
関係機関	荒川下流河川事務所、京成電鉄、足立区

取組概要

京成本線荒川橋梁付近の堤防は、周辺の堤防に比べて低く、戦後最大雨量（3日間流域平均）を記録した令和元年東日本台風による増水で、ピーク時の水位が橋梁桁下約1.2mまで上昇しました。

葛飾区・足立区は「京成本線荒川橋梁部における水防活動手順書」を取りまとめ、荒川下流河川事務所・京成電鉄株式会社を加えた4者で水防活動に関する確認書を締結しました。

令和5年6月に水防活動手順書に基づく大策の水防訓練を実施しました。

取組内容の工夫点・課題・留意点

・水防活動の手順書に基づき、実際の線路上で電車の運行停止後に、工法の手順、施工性等の確認、検証を行い、都度改善し取り組んでいる。

取組による効果

・越水防止対策工法の妥当性や関係機関との連携方法等を確認、検証した。

新規

『河川水位確認を目的としたAI解析による実証実験』

- 3.被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
 - (1)命を守るための迅速かつ的確な避難行動のための取組
 - 2_長期的な水位予測が可能なシステムの整備

担当部署	江戸川区危機管理部防災危管理課
連絡先	03-5662-2037
関係機関	

取組概要

- ・河川カメラのライブ映像による河川氾濫状況の監視に加え、AI解析を用いた画像解析により水位の確認を行う。

スケジュール（予定）

- 令和5年度 AI解析用カメラ設置
- 令和6年度 データ収集
- 令和7年度 AI解析による水位予測を開始

取組内容の工夫点・課題・留意点

- ・各カメラの用途としては健康サポートセンターや小学校から江戸川や新中川などの水位監視
- ・今回のAI解析では、水位観測を目的としているため、堤防と水面との境を判断する必要があり、堤防との見通しが取れて、画面上で堤防が直線となる箇所を選定するため、記載している4箇所の施設を選定

取組による効果

- ・AI活用による水位観測・予測を担うことで、水位観測を行う職員の負担軽減や区民への正確かつ迅速な情報発信につなげる。

河川カメラ位置図

AI解析イメージ

	入力画像	AIによる水面検出 (緑部分)	イメージ (加工した画像)
日中			
夜間			

運用画面イメージ

『東京マイ・タイムラインセミナーの実施』

更新

- 3.被害の軽減、早期復旧・復興のための対策
- (1)避難体制等の強化
 - ③防災教育や防災知識の普及



セミナーの様子



「東京マイ・タイムライン」
地域リーダー講習会(立川会場)
(R6.2.10)

VRゴーグル体験



令和5年度 東京都・東村山市
合同総合防災訓練
(R5.9.2)

担当部署	東京都総務局総合防災部
連絡先	03-5388-2486
関係機関	

取組概要
 ○町会・自治会、学校、企業などを対象とした出前講座や、地域でマイ・タイムラインの作成指導ができる人材を育成する作成指導者講座などの実施。

- 【令和5年度実施セミナー】
- ・町会・自治会向けセミナー（東京防災学習セミナー等）
 - ・学校出前講座
 - ・親子セミナー
 - ・企業セミナー
 - ・地域リーダー講習会
 - ・自治体職員向けセミナー

➤令和5年度は都内各所で計70回程度実施見込

- 風水害の脅威を体感できるVR体験会も実施。
- ・東京都・東村山市合同総合防災訓練・地域の防災訓練
 - ・防災イベント など